



砥部町勢要覧

編集・発行：砥部町
 〒791-2195 愛媛県伊予郡砥部町宮内1392番地
 TEL089-962-2323/FAX089-962-4277
<http://www.town.tobe.ehime.jp/>
 印刷：セキ株式会社
 平成27年3月発行

陶街道の景色 keshiki



清流とほたる
 砥部焼とみかんの町

愛媛県
 砥部町

砥部の風光

清らかで生き生きとした陶源郷

県都・松山に隣接する砥部町は、川沿いの段斜面に広がる砥部地区と、山あい広がる奥座敷の広田地区にわかれます。焼き物の里としてのネームバリューに加え、近年、町内のスポットを結ぶ陶街道五十三次や坂村貞民記念館など、耳目を集めるまちづくりを繰り広げてきました。

ここは、古代より、「正倉院文書」や「延喜式」に記載のある「伊予砥^{いよと}」を産出し、良質な砥石の産地として有名でした。伊予砥は、藩政時代、全国に販売されて、広くその名を馳せたといわれます。砥部焼磁器創業の原料になったのも、この砥石くず。砥石山の一带は「砥山」「外山」と呼ばれ、これが「砥部」の地名の発祥だとされています。

砥部町には無垢な自然がたっぷり残り、素朴で懐かしい里山風景が広がる一方、焼き物をベースにしたモダンでアートフルなデザインが、暮らしの中に溶け込んでいます。町の隅々まで、呉須のブルーの清涼感が満ちあふれ、だれでもわけ隔てなく受け入れる、懐の深さも持っています。

そんな田舎と現代が混在する姿はすこぶる魅力的。清らかで生き生きとした“陶源郷”だといっても過言ではありません。

陶街道の

景色

keshiki

第一章 陶郷の景色

のどかで明るい焼き物の里…02

砥部焼の真骨頂…04

草創期からのドラマをたどる…06

まちかどアートギャラリー…08

学びと体験の場…10

町が大にぎわいする日…11

第二章 笑顔の景色

人気モノの動物集合…12

スポーツと文化の拠点…14

交流とにぎわいの拠点…16

夢を描く若者たち…18

『「ラム」砥部のひと』『太平記』で知られる大森彦七…20

砥部町名誉町民…21

第三章 山河の景色

清流が育むほたるの里…22

四季のいろどり…24

山の産業と恵み…26

里の産業と恵み…28

第四章 ことばの景色

心に響く珠玉の言葉…30

漫画家黒鉄ヒロシさんがみた真民さん…32

民話の里ひろた物語…33

第五章 つながりの景色

地域を結ぶ陶街道五十三次…34

砥部町早わかりマップ…36

とべの歳時記…38

砥部町総合計画…39

基本計画①⑤…42

みんなが主役のまちづくり…47

『「ラム」地域に密着したオリジナルな教育活動…48

資料編…49

標高約 260 m の砥石山には砥石の採掘跡が残る。明治初めまで露天掘りだったが、その後は砥石が乏しくなり、坑道を利用して採掘された。昭和 57 年に町の記念物に指定



- 01 町の有形文化財に指定されている梅山大登窯
- 02 柑橘の栽培が盛んな土地でもある
- 03 一つひとつ丁寧に行う職人たちの手仕事
- 04 全長 500 m の陶板の道は 580 枚の陶板が敷き込まれている
- 05 国道 33 号から障子山をのぞむ

Atmosphere of Tobe

Tobe Town, bordering Matsuyama, the prefectural capital of Ehime, is a pure and energetic town known for ceramics. While nature is abundant and a nostalgic feel remains in this Satoyama town, modern and artful designs reflected in Tobe pottery blend into daily life.